

わかば保育園

ある日の日常

4年ぶりに全園児・保護者が集まったのうんどう会。乳児の姿を見て、ほっこりする幼児の保護者。幼児の姿を見て成長を楽しみにする乳児の保護者。何よりも笑顔いっぱいのうんどう会となりました。



こんにちば



つめたいね



しゅっぱつします



きれいな はなだね

うんどう会



でかそうぐみのみんなのアクロバットな演技、見事でした。また、他のクラスの演技のお手伝いをしている姿に心から感動しました。

我が子は、初めてのうんどう会、楽しめたようでした♪帰り道爆睡でしたが…笑。先生方、素敵な心に残るうんどう会でした。ありがとうございました。

“感想 乳児保護者より”



パラバルーンなど、全ての出し物で、すごいパフォーマンスなのはもちろんですが、やらされている感が全くなく、子どもたちがイキイキと心から楽しんでやっていたのが印象的でした。

どの子も去年からの成長が見られ、うるうるしながら見守りました。素敵な時間をありがとうございました。

“感想 幼児保護者より”



えいえい お～



流しそうめん



水鉄砲大会



キャンプファイヤー

最後は花火で わかばの夜を楽しみました

新杉田のびのび保育園

4月から園長に就任致しました高橋です、皆さまどうぞよろしくお願い致します。

19回目ののびのびふれあいうんどう会が10月7日（土）に開催されました。今年は暑さが厳しく子どもたちの体調が心配されましたが、気持ちの良いお天気の中、杉田小学校の校庭でうんどう会を行うことができました。今年からコロナウイルス感染症の対策も緩和となり、たくさんの保護者の皆さんが見守る中、子どもたちは競技や遊戯を楽しんでいました。短い時間でしたが皆さんと子どもたちの成長を共有できた、良い1日となりました。

当日大勢のお父さん方にご協力頂き、準備片付けもスムーズに行うことが出来ました。

1部

初めてのうんどう会で緊張するかなと思っていたらこ組（2歳児）でしたが、数人の子どもたちが楽しそうにスタートすると、自分たちが絵の具でかいた電車に乗って出発進行。保護者と参加したお子さんもいましたが、おうちに帰ると「たのしかった」そうです。昨年はおうちの人から離れられなかったあしか組（3歳児）も今年はお友だちと一緒にグランドの中央に出て競技や踊りに参加し、うんどう会を楽しんでいました。



2部

いるか組（4歳児）は初めての戸板登り、肋木から飛び降りる瞬間に大人はドキッとしますが子どもたちにとっては「みてて」と思う瞬間です。着地したその瞬間、高まった緊張感が一気にほっと笑顔になります。くじら組（5歳児）は憧れだった「あしびなー」を披露しました。♪ロックソーランや♪あしびなーも子どもたちが思い思いに楽しく踊る姿に沢山の拍手が送られました。



のびのびふれあいうんどう会は上手さや速さ、勝ちや負けだけにこだわらず、子どもたちが自分の好きなことや得意なことを見てもらう、頑張る姿を見てもらう、楽しく体を動かす、文字通り子どもたちが主人公になったうんどう会でした。

もう一回うんどう会したいな

4歳児のJくん、力はたくさん持っているけど人に見られることが「恥ずかしい」と、戸板登りも緊張で体が上手く動かせず、練習も苦戦していました。お友だちと二人で練習してみる？と担任が声を掛けると「うん」とJくん。仲良しのお友だちと落ち着いて練習がで「きたことで、戸板登りや肋木からのジャンプも「できた」と思えるようになり、「たのしい」とうんどう会を迎える事が出来ました。当日はJくんの楽しそうな表情で、のびのびと競技や遊戯をたのしんでいました。その日の夜「もう一回、うんどう会したいな」とお母さんに話していたJくんだったそうです。

